



## 1

## 効果事例（その1）

### 河川

### 堤防等の整備

|          |    |
|----------|----|
| 岩手町 北上川  | 9  |
| 盛岡市 松川   | 10 |
| 岩泉町 小本川  | 11 |
| 遠野市 猿ヶ石川 | 12 |
| 久慈市 沢川   | 13 |

### 河川に堆積した土砂を撤去



|           |    |
|-----------|----|
| 軽米町 瀬月内川  | 14 |
| 九戸村 瀬月内川  | 15 |
| 野田村 宇部川   | 16 |
| 八幡平市 松川   | 17 |
| 田野畑村 平井賀川 | 18 |
| 山田町 織笠川   | 19 |

### 砂防

### えんてい 砂防堰堤の整備

|               |    |
|---------------|----|
| 普代村 普代の沢      | 20 |
| 宮古市 高浜の沢（2）   | 21 |
| 山田町 船越の沢      | 22 |
| 山田町 田ノ浜沢（3）   | 23 |
| 大槌町 吉里吉里の沢（3） | 24 |
| 釜石市 尾崎白浜の沢（6） | 25 |
| 釜石市 平田の沢（4）   | 26 |
| 盛岡市 山岸1丁目（6）  | 27 |
| 陸前高田市 神明前     | 28 |

### 急傾斜地の崩壊対策



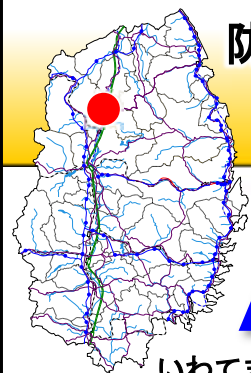
## 1

## 効果事例（その2）

### 道路

|                |                    |    |
|----------------|--------------------|----|
| 斜面を固定し、崩壊を防止   | 一関市 舞川地区           | 29 |
| 斜面からの落石を防止     | 大槌町 土坂峠地区          | 30 |
| 舗装の補修          | 住田町 子飼沢地区          | 31 |
|                | 葛巻町 江刈川地区・寺沢地区     | 32 |
|                | 洋野町 大野地区・金ヶ崎町 六原地区 | 33 |
| スノーシェットの老朽化対策  | 西和賀町 大荒沢スノーシェット    | 34 |
| スノーシェルターの老朽化対策 | 宮古市 柏木スノーシェルター     | 35 |
| 橋りょうの老朽化対策     | 軽米町 猿越橋            | 36 |
|                | 奥州市 小谷木橋           | 37 |
|                | 盛岡市・矢巾町 徳田橋        | 38 |
| 道路の整備          | 花巻市 花巻PASIC        | 39 |
|                | 二戸市 岩谷橋            | 40 |
|                | 西和賀町 小倉山の2         | 41 |
|                | 遠野市 笛吹峠            | 42 |
| 岸壁の老朽化対策       | 久慈市 久慈港            | 43 |
|                | 宮古市 宮古港            | 44 |

### 港湾



防災・減災、国土強靱化のための

# 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

9

河川

## 堤防等の整備（その1）

### ➤ 岩手町 北上川（北上川水系）

対策前

平成22年7月 浸水被害  
（最大1時間雨量59.0mm記録）  
水堀観測所

【護岸の整備前】

対策後

令和4年8月大雨時 浸水被害なし  
（最大1時間雨量42.5mm記録）  
奥中山観測所

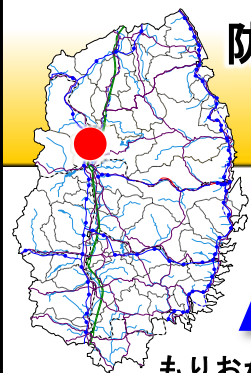
護岸の整備▼

拡幅

令和4年6月完成

対策の  
効果

平成22年7月の大雨での被害を受けて、  
再度の災害が生じないように、川幅を広げ、護岸を整備しました。



防災・減災、国土強靱化のための

# 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

10

河川

## 堤防等の整備（その2）

もりおかし まつかわ きたかみがわ  
➤ 盛岡市 松川（北上川水系）

対策前



【洪水による被害】平成25年9月大雨

対策後



令和4年3月完成

対策の  
効果

平成25年9月の大雨での被害を受けて、  
再度の災害が生じないように、川幅を広げ、護岸及び堤防の整備を実施しました。



河川

堤防等の整備（その3）

いわいずみちょう

おもとがわ

おもとがわ

岩泉町 小本川（小本川水系）

【大雨による増水】浸水被害なし

令和6年8月（台風第5号）

対策後

|             | 観測地点 | 地点名    | 降水量<br>mm | 観測年月日      | 備考    |
|-------------|------|--------|-----------|------------|-------|
| 1時間<br>降雨量  | 小本   | 岩手県岩泉町 | 124.5     | 令和5年8月13日  | 台風第7号 |
|             | 酒田大沢 | 山形県酒田市 | 112.5     | 平成30年8月5日  |       |
|             | 鹿角   | 秋田県鹿角市 | 108.5     | 平成25年8月9日  |       |
| 3時間<br>降雨量  | 小本   | 岩手県岩泉町 | 304.5     | 令和5年8月13日  | 台風第7号 |
|             | 普代   | 岩手県普代村 | 236.5     | 令和元年10月13日 | 東日本台風 |
|             | 鹿角   | 秋田県鹿角市 | 229       | 平成25年8月9日  |       |
| 24時間<br>降雨量 | 筆甫   | 宮城県丸森町 | 588       | 令和元年10月13日 | 東日本台風 |
|             | 小本   | 岩手県岩泉町 | 576       | 令和5年8月13日  | 台風第7号 |
|             | 川内   | 福島県川内村 | 441       | 令和元年10月13日 | 東日本台風 |

▲ 東北地方

歴代降水量観測順位

築堤

改修によって水位を25cm低減

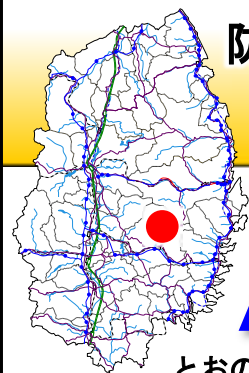
赤：河川改修前の状態であった場合の推定水位

青：令和6年8月最高水位

改修で掘削した範囲

対策の  
効果

平成28年台風第10号での洪水被害を受けて実施している河川改修事業で、築堤や河道の掘削を実施した結果、大雨による水位の上昇を低減させ、浸水被害を防ぐことができました。



**河川**

## 堤防等の整備（その4）

とおのし さるがいしがわ きたかみがわ  
➤ 遠野市 猿ヶ石川（北上川水系）

**対策前**



【堤防の整備前】

**対策後**

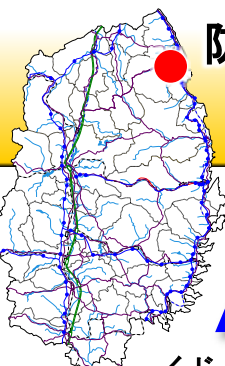
令和5年8月降雨時 浸水被害なし  
（日雨量86.0mm記録）



令和5年3月完成

**対策の  
効果**

度重なる大雨による洪水被害を受けて、  
再度の災害が生じないように、堤防等を整備しました。



**河川**

**内水対策（ポンプゲート設置）**

➤ <sup>くじし</sup>久慈市 <sup>さわかわ</sup>沢川（<sup>くじがわ</sup>久慈川水系）

令和6年台風第5号時 内水氾濫なし

**対策前**



【内水氾濫による道路冠水】  
（令和元年 台風第19号）

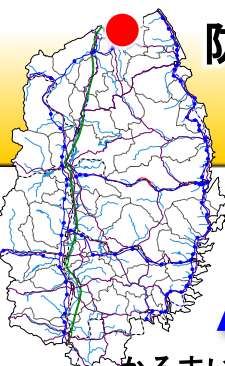
**対策後**



令和6年6月本格運用開始

**対策の  
効果**

令和元年 東日本台風での被害を受けて、内水対策として、  
強制排水ポンプが付いた逆流防止のためのゲートを設置しました。



**河川**

**河川に堆積した土砂を撤去（その1）**

➤ <sup>かるまいまち</sup>軽米町 <sup>せつきないがわ</sup>瀬月内川（<sup>にいだがわ</sup>新井田川水系）

**対策前**



【河道の掘削前】

**対策後**

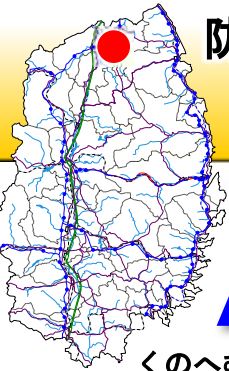


掘削量  
約1,400m<sup>3</sup>

令和5年3月完了

**対策の  
効果**

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



**河川**

**河川に堆積した土砂を撤去（その2）**

くのへむら せつきないがわ にいだがわ  
➤ 九戸村 瀬月内川（新井田川水系）

**対策前**



【河道の掘削前】

**対策後**



掘削量  
約500m<sup>3</sup>

令和5年2月完了

**対策の  
効果**

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その3）

のだむら うべがわ うべがわ  
➤ 野田村 宇部川（宇部川水系）

対策前

令和元年 台風第19号時 浸水被害  
（24時間雨量322mm記録）



【河道の掘削前】

対策後

掘削量  
約4,900m<sup>3</sup>



令和4年3月完了



対策の  
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その4）

はちまんたいし

まつかわ

きたかみがわ

八幡平市 松川（北上川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後



掘削量  
約1,700m<sup>3</sup>

令和3年5月完了

対策の  
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その5）

たのはたむら

ひらいががわ

ひらいががわ

➤ 田野畑村 平井賀川（平井賀川水系）

対策前

対策後

掘削量  
約1,300m<sup>3</sup>

【河道の掘削前】

令和5年3月完了

対策の  
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



河川

河川に堆積した土砂を撤去（その6）

やまだまち

おりかさがわ

おりかさがわ

➤ 山田町 織笠川（織笠川水系）

対策前



【河道の掘削前】

対策後

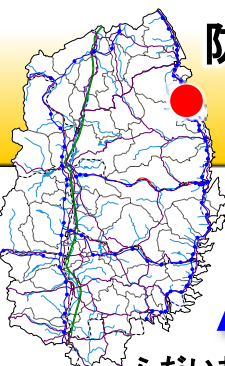


令和5年3月完了

掘削量  
約4,800m<sup>3</sup>

対策の  
効果

河川に堆積した土砂を撤去し、水がスムーズに流れるようにしたことで、洪水被害が発生するリスクを低減しました。



防災・減災、国土強靱化のための

# 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

20

砂防

### 砂防堰堤の整備（その1）

ふだいむら 普代村  
ふだいのさわ 普代の沢  
ふだいがわ 普代川水系

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号  
（人家2戸 損壊、20戸 床上浸水）

対策後

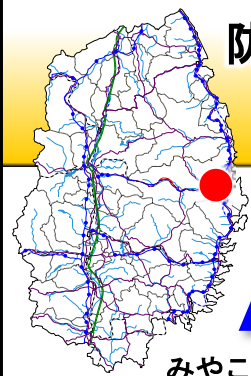


砂防堰堤▼

令和5年1月完成

対策の  
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家21戸、国道45号（緊急輸送道路）などを保全しました。



**砂防**

<sup>えんてい</sup>  
**砂防堰堤の整備（その2）**

➤ <sup>みやこし</sup>宮古市 <sup>たかはまのさわ</sup>高浜の沢（2）（その他水系）

**対策前**



【土石流発生】令和元年 台風第19号  
（人家2戸 損壊）

**対策後**



砂防堰堤▼

令和5年9月完成

**対策の  
効果**

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家108戸、市道などを保全しました。



**砂防**

<sup>えんてい</sup>  
**砂防堰堤の整備（その3）**

やまだまち ふなこしのさわ  
➤ **山田町 船越の沢（その他水系）**

**対策前**



【土石流発生】令和元年 台風第19号  
（国道45号に土砂流出）

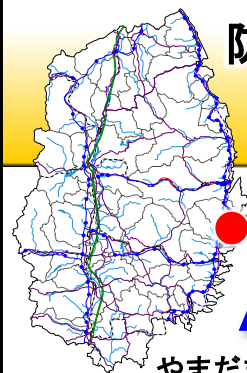
**対策後**



令和4年3月完成

**対策の  
効果**

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家20戸、鉄道、国道などを保全しました。



防災・減災、国土強靱化のための

# 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

23

砂防

### 砂防堰堤の整備（その4）

#### ➤ 山田町 田ノ浜沢（3）（その他水系）

対策前



【土石流発生】  
令和元年 台風第19号  
（人家118戸 損壊）

対策後



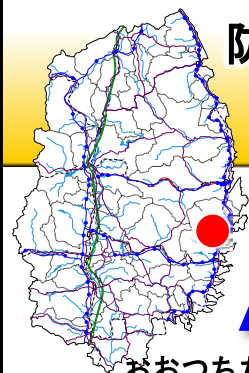
令和4年11月完成

砂防堰堤▼



対策の  
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家97戸、避難施設、町道などを保全しました。



防災・減災、国土強靱化のための

## 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

24

砂防

### 砂防堰堤の整備（その5）

おおつちちょう

きりきりのさわ

#### ➤ 大槌町 吉里吉里の沢（3）（その他水系）

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号  
（人家1戸 損壊、国道及び町道に土砂流出）

対策後



令和5年12月完成

対策の  
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家7戸などを保全しました。



砂防

えんてい  
砂防堰堤の整備（その6）

かまいしし  
釜石市

おざきしらはまのさわ  
尾崎白浜の沢（6）（その他水系）

対策前



【土石流発生】令和元年 台風第19号  
（人家4戸 損壊）

対策後



令和4年6月完成

対策の  
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家71戸、市道などを保全しました。



砂防

えんてい  
砂防堰堤の整備（その7）

かまいしし へいたのさわ  
➤ 釜石市 平田の沢（4）（その他水系）

対策前



【土石流発生】  
令和元年 台風第19号  
（県道及び市道に土砂流出）

対策後

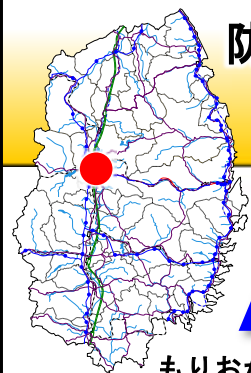


砂防堰堤▼

令和6年3月完成

対策の  
効果

土石流を捕捉し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を建設し、  
下流の人家12戸などを保全しました。



**砂防**

## 急傾斜地の崩壊対策（その1）

もりおかし やまぎし  
➤ **盛岡市 山岸1丁目（6）**

**対策前**



**対策後**

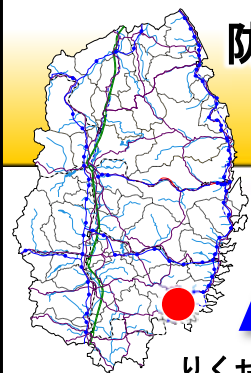


令和4年7月大雨時に崩落せず  
（1時間雨量36.0mm記録）

令和4年3月完成

**対策の  
効果**

がけ崩れの防止対策を実施し、人家20戸などを保全しました。



**砂防**

## 急傾斜地の崩壊対策（その2）

りくぜんたかたし

しんめいまえ

➤ **陸前高田市 神明前**

**対策前**



**対策後**



令和6年3月完成

**対策の  
効果**

がけ崩れの防止対策を実施し、小学校（避難所）を保全しました。



**道路**

**斜面を固定し、崩壊を防止**

➤ **一関市 舞川地区**（主要地方道一関大東線）  
いちのせきし まいかわ いちのせきだいとうせん

**対策前**



道路斜面の  
一部崩落

**対策後**



令和4年7月大雨時に崩落せず  
（日雨量最大52.5mm記録）

▼斜面を固定

令和3年12月完成

**対策の  
効果**

崩落していた道路の斜面を、大雨時でも崩壊しないように枠で固定し、通行止めとなるリスクを低減しました。



道路

斜面からの落石を防止

おおつちちょう

つちさかとうげ

おおつちおぐにせん

➤ 大槌町 土坂峠地区（主要地方道大槌小国線）

対策前



△仮対策の土のう

対策後



▼落石防護網

令和3年12月完成

対策の  
効果

道路の斜面からの落石を防止する網を設置し、  
通行止めとなるリスクを低減しました。



道路

舗装の補修（その1）

すみたちょう

こがいさわ

➤ 住田町 子飼沢地区（一般国道397号）

対策前



【舗装補修前】

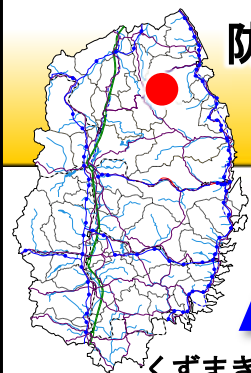
対策後



令和3年11月完了

対策の  
効果

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



防災・減災、国土強靱化のための

**5か年加速化対策**

**効果事例**



岩手県  
Iwate Prefecture

32

**道路**

**舗装の補修（その2）**

くずまきまち えかりがわ  
➤ **葛巻町 江刈川地区**

（一般国道281号）

**対策後**



令和3年11月完了

くずまきまち てらざわ  
➤ **葛巻町 寺沢地区**

（一般国道340号）

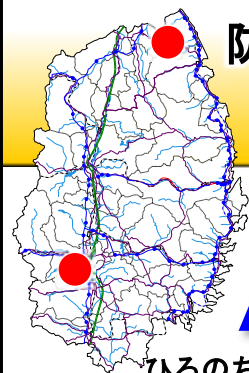
**対策後**



令和3年11月完了

**対策の  
効果**

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



防災・減災、国土強靱化のための

# 5か年加速化対策

## 効果事例



岩手県  
Iwate Prefecture

33

道路

### 舗装の補修（その3）

➤ <sup>ひろのちょう</sup>洋野町 <sup>おおの</sup>大野地区  
(<sup>はちのへおおのせん</sup>主要地方道八戸大野線)

対策後



令和4年12月完了

➤ <sup>かねがさきちょう</sup>金ヶ崎町 <sup>ろくはら</sup>六原地区  
(<sup>まえさわきたかみせん</sup>一般県道前沢北上線)

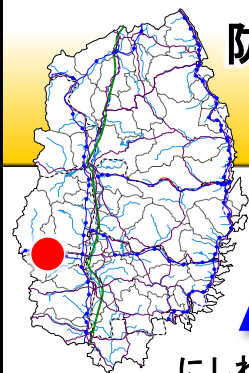
対策後



令和3年12月完了

対策の  
効果

劣化した舗装を補修したことで、安全に走行できるようになりました。



**道路**

## スノーシェッドの老朽化対策

➤ <sup>にしわがまち</sup>西和賀町 <sup>おおあさわ</sup>大荒沢スノーシェッド（一般国道107号）

**対策前**



※ 2か年に分けて実施

**対策後**



令和3年11月完了

**対策の  
効果**

腐食が進んでいた鋼製のスノーシェッドを、  
リフレッシュして延命化しました。



道路

## スノーシェルターの老朽化対策

みやこし

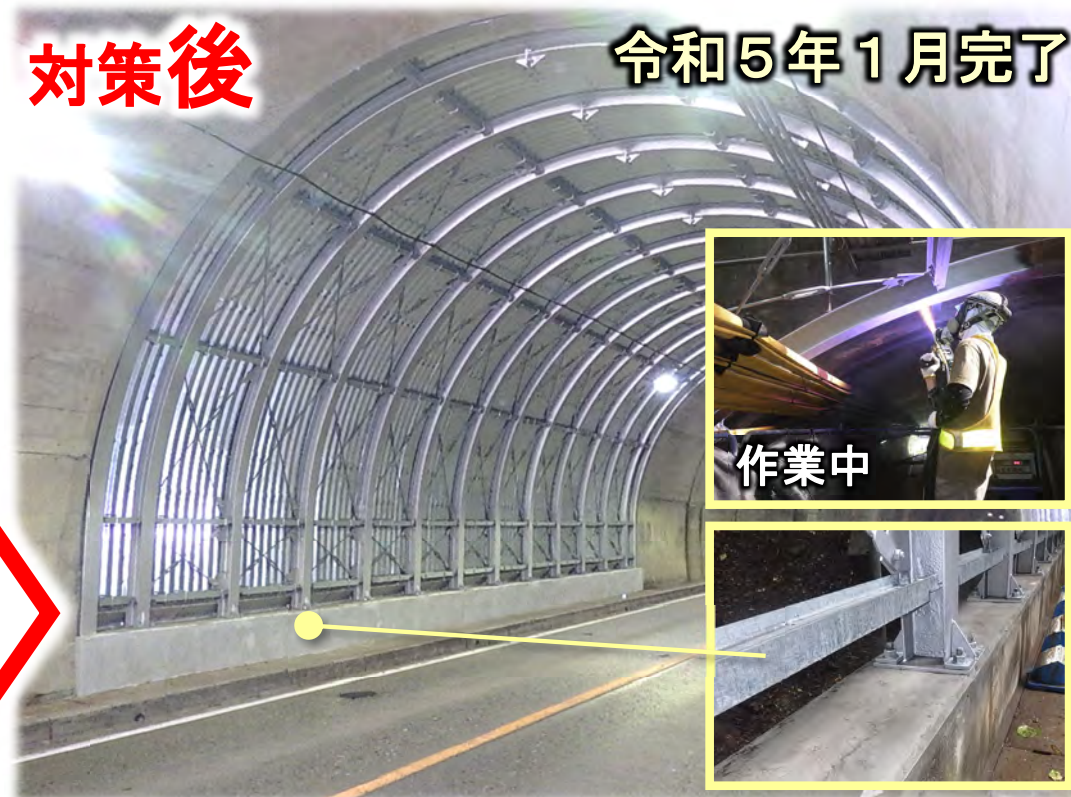
かしわぎ

➤ 宮古市 柏木スノーシェルター（一般国道106号）

対策前



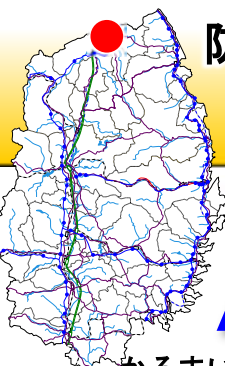
対策後



令和5年1月完了

対策の  
効果

腐食が進んでいた鋼製のスノーシェルターを、  
いったん全部撤去し、新しいものに更新しました。



道路

### 橋りょうの老朽化対策（その1）

➤ かるまいまち 軽米町 さるごえばし 猿越橋（一般国道395号）

対策前

※ 橋の下側から撮影

対策後

支承の損傷

【クラックの発生】  
(ひび)

支承の更新

令和4年10月完了

対策の  
効果

- ・ ひび の入っていた床版（床板の部分）を、新しいものに更新しました。
- ・ 支承（上部構造と下部構造と間の部材）を、免震タイプに更新しました。



道路

## 橋りょうの老朽化対策（その2）

➤ 奥州市 小谷木橋（一般国道397号）

対策前



対策後



対策の  
効果

- ・ 架橋後60年以上経過し老朽化した小谷木橋を架け替えました。
- ・ 旧橋は大型車のすれ違いが難しかったため、新橋は幅を広げました。



**道路**

## 橋りょうの老朽化対策（その3）

➤ <sup>もりおかし</sup>盛岡市・<sup>やはばちょう</sup>矢巾町 <sup>とくたばし</sup>徳田橋（<sup>おおがゆうとくたせん</sup>一般県道大ケ生徳田線）

**対策前**

旧橋：昭和37年架橋  
（幅員6m）



【橋桁の腐食】



**対策後**

▼（新）徳田橋（365m）

新橋：幅員15m  
（車道2車線＋両側歩道）



令和6年3月開通

**対策の  
効果**

- ・ 架橋後50年以上経過し老朽化した徳田橋を架け替えました。
- ・ 旧橋は大型車のすれ違いが難しかったため、新橋は幅を広げました。



**道路**

## 道路の整備（その1）

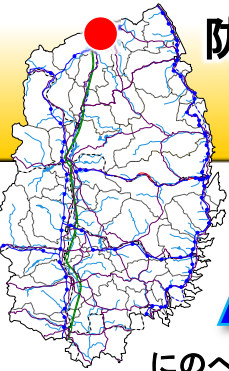
はなまきし はなまき はなまきわがせん  
➤ **花巻市 花巻PASIC（一般県道花巻和賀線）**

**対策後**



**対策の  
効果**

東北自動車道 花巻パーキングエリア（PA、県事業は下り線）に  
スマートインターチェンジ（SIC※）を設置しました。（※SICはETC専用のIC）



防災・減災、国土強靱化のための  
**5か年加速化対策**

**効果事例**



岩手県  
Iwate Prefecture

40

**道路**

**道路の整備（その2）**

➤ <sup>にのへし</sup>二戸市 <sup>いわやばし</sup>岩谷橋 <sup>あらせかみたおもてせん</sup>（荒瀬上田面線）

**対策前**



旧橋：昭和25年完成  
（幅員 9 m）

**対策後**

新橋：幅員16～19m  
（交差点部は19m）



右折レーン新設



令和5年12月完成

▼（新）岩谷橋（106m）

橋りょう架替え

**対策の  
効果**

都市の円滑な交通を確保するため、都市計画道路を整備しました。



道路

道路の整備（その3）

にしわがまち おぐらやま はなまきおおまがりせん  
➤ 西和賀町 小倉山の2（主要地方道花巻大曲線）

対策前

これまで：幅員3.5m

対策後

拡幅後：幅員7m

令和6年8月完成

対策の  
効果

狭い道路幅員や急カーブ・急こう配を解消するため、道路を拡幅し、トンネルを整備しました。



道路

道路の整備（その4）

➤ 遠野市 笛吹峠（主要地方道釜石遠野線）  
とおのし ふえふきとうげ かまいしとおのせん

対策前

これまで：幅員4.5m



対策後

拡幅後：幅員5m



対策の  
効果

大型車同士のすれ違いが困難であったため、道路を拡幅しました。



港湾

## 岸壁の老朽化対策（その1）

➤ 久慈市 久慈港（諏訪下地区）

対策前

昭和40年代完成  
（50年以上経過）

【鉄筋の露出・コンクリートの剥離】

対策後

※ 岸壁の下側  
から撮影

令和5年3月完了

対策の  
効果

老朽化が進行していた岸壁を補修したことで、  
船舶が安全に係留できるようになりました。



港湾

## 岸壁の老朽化対策（その2）

みやこし

みやここう

くわがさき

宮古市 宮古港（鋤ヶ崎地区）

対策前

対策後

【防舷材の破損】

令和5年3月完了

対策の  
効果

破損していた防舷材※を更新したことで、船舶が安全に係留できるようになりました。  
（※防舷材は船舶と岸壁の間のクッション材）